

日時	平成 27 年 12 月 18 日 14:15～17:00
派遣先	千葉県立佐倉高等学校
活動内容 生徒数：39 名	<p>12:30 千葉大学を出発し、佐倉高校に向かった。</p> <p>13:45 佐倉高校に到着し、担当の先生との打ち合わせを行った。</p> <p>14:15 化学分野、生物・数学分野、物理分野の 3 つに分かれて生徒たちの発表が始まった。各分野の教室に留学生と千葉大生が 1～2 人ずつ配置され、生徒たちの発表を聞いた。その後で、高校生たちは主に留学生からの質疑応答、及び発表をより良くするためのアドバイスを聞いていた。留学生も熱心に発表を聞き、その内容に関する質問をたくさんしていた。生徒たちもなんとか英語を駆使してコミュニケーションをしようと努力しており、活発な交流になっていたように考える。佐倉高校の先生方も非常に協力的で、先生方のおかげで全体的にスムーズに進めることができた。</p> <p>15:45 全日程が終了し、佐倉高校を出発した。</p> <p>17:00 千葉大学に到着した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
派遣先教員 コメント	生徒の発表内容は分野もレベルも全く異なるにも関わらず、留学生の皆さんはどの発表に対しても熱心に聞いてくださった。それだけではなく、非常にたくさんの質問やアドバイスをいただき、生徒にとって大きな刺激となるだろう。
留学生 コメント	今回参加して、日本の高校生がどのように学んでいるか、日本の高校の精度がどのようなものなのかを知ることができて、非常に良かった。また、日本の高校生と交流する機会はあまりないので、今回たくさん交流できてよかった。
学生リーダー コメント	全ての発表に非常に感銘を受けた。高校生とは思えないほどの発表のクオリティ、留学生と英語を使って必死で意見交換をしようとする熱意など、素晴らしいものであった。このような経験を通して、テストのためではない、「本当の英語の必要性」を肌で感じてもらうことができたように感じる。